

平成19年度 事務事業評価表						
(様式1)						
記入年月日	平成19年5月11日		記入者		連絡先	042-684-3211
平成18年度部名	企画部		課名	相模湖町地域自治区事務所地域振興課	課長名	榎本 昭雄
平成19年度部名	市民活力推進部		課名	相模湖町地域自治区事務所	課長名	榎本 昭雄
事務事業名	自主防災組織活動助成費					
予算上の事務事業名	自主防災組織活動助成費					
1 総合計画における位置づけ				施策コード	23120	
基本目標	「ゆとりある みどり豊かな環境共生都市」をめざして					
政策名	第3章 安全に暮らせる都市の実現をめざします					
基本施策名	第1節 災害に強いまちづくり					
施策名	第2施策 防災対策の強化					
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等	災害対策基本法 相模原市地域防災計画 相模湖町地域防災計画 新市まちづくり計画 相模湖町自主防災組織活動事業費補助金交付要領					
3 個別計画の概要	概要					
計画名	自主防災組織基本計画			災害から、市域並びに市民の安全を確保するため、災害に強いまちづくりの実現を目指し、災害対策に必要な施策を計画したものの。		
計画年次	昭和53	年度～		年度		
4 事業形態の区分	啓発・広報・イベント			5 事業開始年度	平成18年度	
6 事業概要	(1) 事業の目的(何のために行うのか、またはもたらしたい成果)					
自主防災組織活動基本計画に基づき、防災行動力を持つ自主防災組織の編成、防災リーダーの育成、支援体制の整備等を推進するため、必要な防災機器の助成、防災訓練活動助成を実施し、自主防災組織が行政と協働して災害に備えることを目的とする。				(2) 対象(誰、何)		
				自主防災組織加入者を 含む市民一般		
(3) 平成18年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。						
<ul style="list-style-type: none"> ・自主防災組織リーダー等研修会実施(H18.8.3 県総合防災センター) ・総合防災訓練相模湖町地域実施(H18.9.3 内郷地区) ・急傾斜地での予知対応型訓練参加(H18.9.3 2自治会) ・各自主防災隊における防災訓練(H18.8～9 41自主防災隊) 						
7 関連事業・類似事業又は他市の状況	他自治体においても同様の制度を有している。					
8 事業費の推移	[単位:千円]					
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
事業費	0	0	915	913	913	
一般財源	0	0	915	913	913	
受益者負担金	0	0	0	0	0	
その他の特定財源	0	0	0	0	0	
人件費の合計	0	0	657	657	657	
事業コスト合計	0	0	1,572	1,570	1,570	
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率						
事業名 (主たる事業名)	自主防災隊活動助成金			対象名称 と単位	1団体あたりの助成金 (円)	
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
事業コスト(主たる事業)	0	0	780	780	780	
対象数	0	0	41	41	41	
単位あたり経費(円)	#DIV/0!	#DIV/0!	19,024	19,024	19,024	
前年度比		#DIV/0!	#DIV/0!	1.00	1.00	

1 0 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	訓練実施回数（自主防災組織数）	指標式と指標の説明	訓練実施回数		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	0.0	0.0	43.0		
目標	0.0	0.0	41.0	41.0	41.0
目標達成度（%）	#DIV/0!	#DIV/0!	104.9		
1 1 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	訓練実施回数（自主防災組織数）	指標式と指標の説明	訓練実施回数		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	0.0	0.0	43.0		
目標	0.0	0.0	41.0	41.0	41.0
目標達成度（%）	#DIV/0!	#DIV/0!	104.9		
1 2 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A : 妥当である・ B : 妥当性に課題がある・ C : 妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A : 有効である・ B : 有効性を高める余地がある・ C : 有効でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A : 効率が良い・ B : 効率性を高める余地がある・ C : 効率が悪い]					
B	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	・再任用や非常勤職員などを活用しても、これ以上のコスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力または市民協働の導入の可能性 [有・無]					
無	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、市民協働により推進する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・市で実施する方が民間委託等をするより適している。			
1 3 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
	[] : 良好な状態を維持する事業				
	[] : 概ね良好な状況である事業				
	[] : 見直しを行う必要がある事業				
	[] : 抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課長による評価（今後の方向性）			(3) 事業所管課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		旧町においては、昭和55年より順次組織化されてきた経過がある。設立は自治会とは独立した経過をたどっており、自治会からの出損が無いことから、活動経費について10割補助にて実施した。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
1 4 成果向上及び効率性を高めるための方策			1 5 課題として認識されたこと		
・自治会組織との連携 ・構成世帯員が少ない自主防災隊の再編			自治会が未組織で、自主防災隊のみ組織されている団体においては、旧市の補助制度の前提となる自治会からの出損金が見込めないことから、活動費が僅少で苦労している。 単位自治会及び自主防災隊の構成世帯数が僅少である団体は再編を促す必要がある。		
1 6 二次評価					
(1) 局内評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			